



No.477

平成20年(2008)

11月号

広報

金武

人口のうごき

総人口 11,095人(8)
男 5,482人(-3)
女 5,613人(11)
世帯数 4,806戸

(各区分人口)平成20年9月末日現在
金武 4,820人(2) 転入 43人
並里 2,687人(1) 転出 35人
中川 926人(-1) 出生 6人
伊芸 938人(6) 死亡 10人
屋嘉 1,724人(0) 結婚 5件
離婚 1件
()内は増減を表す



「残したい金武町の風景」
大賞作品

▲写真部門で大賞を受賞した中根聖さん(沖縄市)の作品「5大州」

一般会計歳出目的別の内訳

予算総額 8,992,651千円
支出済額 3,605,238千円
 (執行率 40.09%)

総務費



予算現額 1,944,472千円
 (対予算総額 21.62%)
 支出済額 1,402,913千円
 (執行率 72.15%)

予算決算事務・財産管理・企画費・国際交流費・基地渉外費・軍用地跡地利用計画作成・交通安全・広報発行・徴税・戸籍・選挙・統計・監査・人事等に使われます。

土木費



予算現額 366,632千円
 (対予算総額 4.08%)
 支出済額 65,922千円
 (執行率 17.98%)

主に道路・橋・街灯・公園・河川・公営住宅などの工事等に使われます。

民生費



予算現額 1,755,051千円
 (対予算総額 19.52%)
 支出済額 770,875千円
 (執行率 43.92%)

社会福祉・身体障害者・高齢者・児童福祉・生活保護に係る経費や金武町総合保健福祉センター・町立保育所の運営等に使われます。

消防費



予算現額 197,240千円
 (対予算総額 2.19%)
 支出済額 98,620千円
 (執行率 50.00%)

金武地区消防の運営に使われます。

衛生費



予算現額 365,987千円
 (対予算総額 4.07%)
 支出済額 155,413千円
 (執行率 42.46%)

住民検診・予防接種・ごみの収集・ハブ対策・狂犬病予防・赤土流出対策・火葬場の管理等に使われます。

教育費



予算現額 1,368,910千円
 (対予算総額 15.22%)
 支出済額 403,981千円
 (執行率 29.51%)

幼稚園・小学校・中学校に係る学校教育や町立中央公民館・町立図書館・町営プール・町立武道館・町立体育館・町営グラウンドの管理運営等、社会教育に係る経費に使われます。

農林水産費



予算現額 2,359,167千円
 (対予算総額 26.24%)
 支出済額 369,282千円
 (執行率 15.65%)

農業・畜産業・漁業・林業・商工業の振興に使われます。

その他



予算現額 635,192千円
 (対予算総額 7.06%)
 支出済額 338,232千円
 (執行率 53.25%)

議会運営費・労働費・災害復旧・公債費(借入金返済)等に使われます。

町の人口(平成20年3月末日現在)

人 口	11,095 人
男	5,482 人
女	5,613 人
世 帯 数	4,806 世帯
面 積	37.87km ²

金武町では、町の財政がどのように運営されているかを町民の皆様にご理解していただく為、歳入歳出予算の執行状況等を表やグラフにまとめ年2回公表しております。

この財政状況公表が町の財政をご理解いただく一助となれば幸いです。

財政状況公表 (平成20年度上半期)

一般会計歳入

区 分	予算現額	構成費	備 考
町 税	1,110,229 千円	12.35%	町民税・固定資産税・軽自動車税等、町民が納める税金
国有提供施設等所在市町村助成交付金	207,394 千円	2.31%	米軍等に使用させている国有資産に応じて国が基地所在市町村に交付するお金
施設所在市町村調整交付金	284,235 千円	3.16%	提供施設内の米軍資産に応じて国が基地所在市町村に交付するお金
地 方 交 付 税	1,889,690 千円	21.01%	国税のうち所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税を一定の割合・基準で国が地方公共団体へ交付するお金
国 ・ 県 支 出 金	2,377,387 千円	26.44%	事業などを行うときに国や県から入ってくるお金
町 債	145,100 千円	1.61%	町が資金調達のために負担する債務（借入金）
そ の 他	2,978,616 千円	33.12%	使用料・手数料・財産収入・諸収入等
	8,992,651 千円	100.00%	

町税の徴収状況 (平成20年9月末現在)

	徴収すべき額	収入済額	徴収率
本年度分課税	1,339,559 千円	657,343 千円	49.07%

町有財産の状況

土 地 18,128,908.85㎡	建 物 87,280.89㎡
基 金 4,322,368 千円	有価証券 12,632 千円

町の借入金 (平成20年9月末現在)

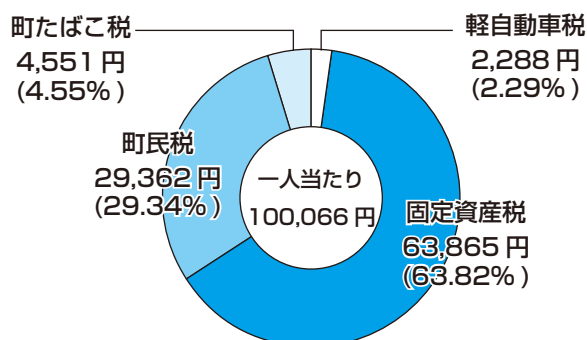
借入金現在高	4,248,230 千円
町民一人当たりの借入金	383 千円

各会計の予算執行状況

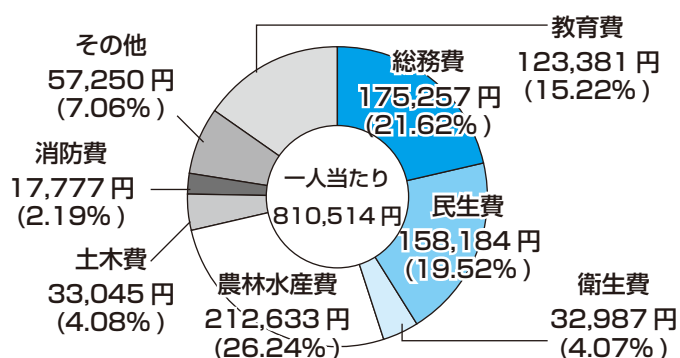
会 計 名	予算総額	収入総額	執行率	支出済額	執行率
一 般 会 計	9,660,148 千円	4,372,749 千円	45.27%	4,329,908 千円	44.82%
国民健康保険事業	1,793,947 千円	753,589 千円	42.01%	797,299 千円	44.44%
老人保険事業	175,560 千円	112,708 千円	64.20%	89,312 千円	50.87%
有線放送電話事業	49,130 千円	10,888 千円	22.16%	9,951 千円	20.25%
後期高齢者医療事業	124,150 千円	71,317 千円	57.44%	37,354 千円	30.09%

(繰越予算を含む)

町民一人当たりの町税負担額



町民一人当たりの歳出予算額





町長と町民を 結ぶコーナー

ゆいまある



中学生と一緒に給食

10月8日に金武中学校で、1年4組の生徒たちと一緒に給食をいただきました。

生徒たちに町や学校に対する要望を問うと、「給食の量を増やして欲しい」等のまっすぐな意見が返ってまいりました。今、まさに成長期の彼らですから、たくさん食べて大きく育って欲しいと感じました。

また教室には「担任の願い」や「今月の詩」が掲示されていました。そこには「自分や互いのいいところを見つけてほしい」等の言葉が書いてありました。給食時の雰囲気やこの掲示を見て、私はとてもいいクラスだと感じました。このクラスは先に行われた運動会でも一致団結し、総合優勝するなど、素晴らしい活躍を見せていました。このようなクラスがあることを嬉しく思うと同時に、活発な学級・学年活動で、学校をさらに盛り上げて欲しいと思いました。



町民からのご意見

ご意見①美ら芝居

先日、中央公民館で沖縄芝居を見に行きましたが、笑いあり、涙ありのとても素晴らしい公演でした。名前も聞いたことがない劇団だったので、「どうかな?」と思っていましたが、演技もとても上手で最後まで見入ってしまいました。今後もこのような公演をどんどん町で行ってほしいと思います。

こどもたちにとっても、全部は理解できなくても、方言や文化に触れ合えることはとても良いことだと思います。



▲教訓劇「丘の一本松」を熱演

【回答】 劇団「美ら芝居」による公演をご覧いただき有難うございます。劇団員は宜野座村在住者が多いですが、中には金武町在住者もいます。ほとんどの方が仕事をもちながら芝居の稽古に励んでおりますので、今後も応援のほうよろしく申し上げます。今後も専門の芸術団体を招聘し地元で質の高いものを町民が鑑賞できるように取り組んでまいりたいと思います。

又、方言文化に触れ合える良さについての記述がありましたが、来る11月15日(土)中央公民館大ホールで、午後3時より町内の子供たちを中心にした地域の生活文化を継承すべく「しまくとぅば」大会を開催致します。多くの町民が参加し激励していただきたいと思います。

これからも町民の皆様からのご意見をお待ちしております

ギンバル訓練場跡地利用計画 ②

ギンバル訓練場の返還手続き

先月号からギンバル訓練場の跡地利用計画に関する記事を掲載していますが、今月は、ギンバル訓練場の返還手続きについて紹介します。

他の施設へ移設することになっております。

現在、沖縄防衛局が、移設する施設の設計等を行っており、その設計が完了した後に工事が着手され、工事完了後に返還日を迎える事になります。

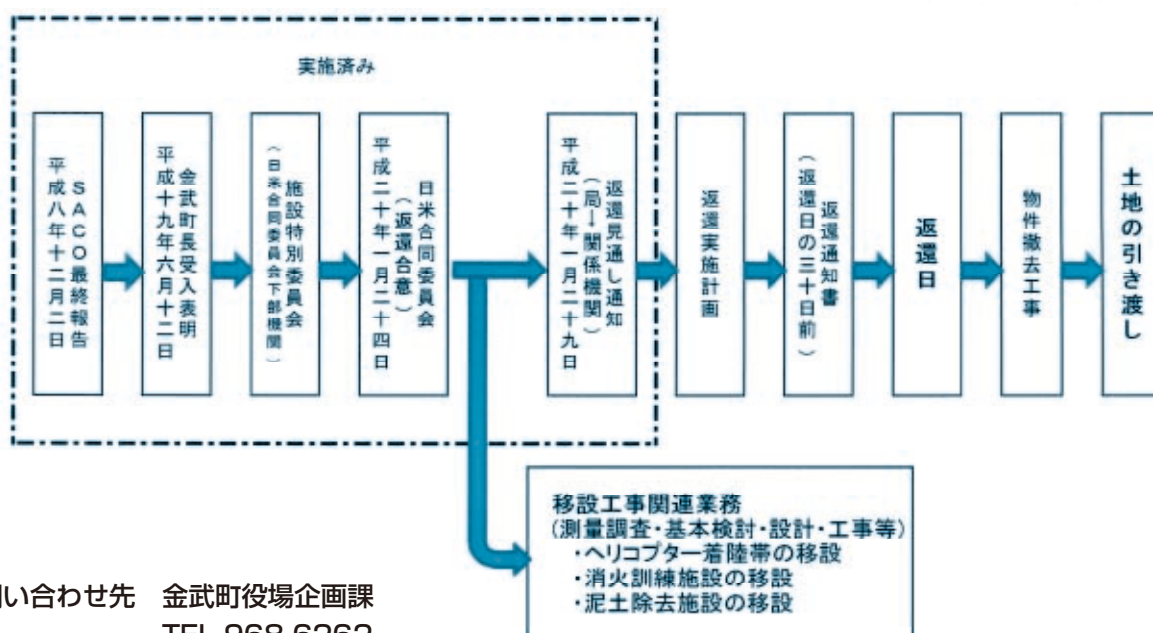
返還日を迎えた後は、ギンバル訓練場にある既存施設の撤去工事が行われ、工事完了後に土地の引き渡しとなります。

ギンバル訓練場は、平成十九年六月、金武町議会六月定例会において、町が返還条件を受け入れを表明したことで、平成二十年一月、日米合同委員会においてが返還合意されました。

ギンバル訓練場が返還されるためには、返還条件が整備される必要があります。ギンバル訓練場の返還条件は、①ヘリコプター着陸帯、②消火訓練施設、③泥土除去施設を

現時点で、日米両政府から具体的な返還日は明らかになっておりませんが、その作業は日米間で粛々と行われており、町では返還された後に跡地利用が円滑にすすめられるよう、跡地利用計画の作成や必要な用地の確保等の準備を進めていきます。

返還手続きの概要



問い合わせ先 金武町役場企画課
TEL 968-6262

“金武町の景観について考える” シンポジウム



コーディネーターの佐渡山美知子さん

十月三日、町立中央公民館大ホールで、今ある風景について考え、その景観を保全・整備することの大切さを学び、魅力的な町づくりをしていく足がかりとしていこうと、金武町の景観について考えるシンポジウムが開催されました。

パネルディスカッションには学識者や行政、地域づくりに取り組む民間代表、町内代表ら四人が参加し、先進地の事例を紹介しながら、様々な角度から意見を発表しました。



琉球大学講師 安里直美さん

のも一つの手段ではないか。地域活動には行政の援助は必要」と提案しました。

那覇市都市計画課都市デザイン室長の宜保勲さんは、那覇市首里金城町の石畳の保全への取り組みを例に挙げ「はじめの内は行政が主導する部分が大い。地域とのコミュニケーションを深めていくことで、地域が自主的に景観への意識が高めていく」と行政からの意見を述べました。

北中城村大城区で清掃活動や道路沿いに草花を植える等の活動を行っている大城花咲翁会会長の外間裕さんは「ビール片手に楽しみながら活動することが大切。難しく考えずに、まず行動してみ



那覇市都市計画課都市デザイン室長 宜保勲さん

は」と述べ、肩の力を抜いた地域活動を提案しました。

町内から参加したNPO法人雄飛ツーリズムネットワーク理事長の外間慎仁さんは、自身が館長を務めるネイチャーみらい館の周辺景観の保全について「観光客誘致のための発展はもちろん必要だが、福花原は町民が大事にしている素晴らしい景観。自然保護とのバランスをとりながら地域活性化を目指したい」と将来の町づくりについて話しました。

会場には、約三〇〇名が訪れ、パネリストの話に熱心に耳を傾けていました。

また、シンポジウム前には「残したい金武町の風景」の

大城花咲翁会
会長 外間裕さんNPO 法人雄飛ツーリズムネットワーク
理事長 外間慎仁さん

表彰式が行われ、各部門の入賞者らが表彰を受けました。入賞者の作品は次ページに掲載します。



「残したい金武町の風景」

写真・絵画コンクール

写真部門

優秀賞

伊芸政秀さん
(金武町並里区)
『億首川のカヌー体験』



入選

富山実さん
(沖縄市)
『観音堂』



景観賞

小銅玉子さん
(西原町)
『爽秋(そうしゅう)』



入選

糸村幸代さん
(中川区)
『森林に囲まれた田園』



絵画部門

〈小学校低学年の部〉

最優秀賞



金城 由奈 さん(金武小3年)『たのしい大川』

優秀賞



金城 ゆうき さん(金武小1年)『おおかわ』

審査員特別賞



仲間 望稀 さん(金武小3年)『億首川と橋』

〈小学校高学年の部〉

最優秀賞



久高 幸也 さん(金武小5年)『ウッカガー(おおかわ)』

優秀賞



赤山 日菜乃 さん(嘉芸小5年)『億首川』

審査員特別賞



渡久地 翔 さん(金武小5年)『億首川と森』

〈中学生の部〉

最優秀賞



山城 梨奈 さん(金武中2年)『稲作の風景』

優秀賞



島袋 汐音 さん(金武中1年)『大川』

審査員特別賞



渡慶次 楓 さん(金武中1年)『金武の漁港』

第62回金武町陸上競技大会 第30回金武町民体育大会

総合優勝 1区 総合優勝 中川区

▶陸上競技大会
総合優勝の1区



▶金武町民体育大会総合
優勝の中川区



九月二十八日、金武町営グラウンドで第六十二回金武町陸上競技大会が行われました。今大会は八回の大会新記録が樹立されましたが、その中でも中学生の活躍が光りました。各区の応援団は、太鼓やドラを打ち鳴らして選手達に声援を送っていました。

また、同競技で第三十回金武町民体育大会も幕を閉じ、バレーボールやバドミントン、ソフトテニス等で好成績を残した中川区が総合の部で初優勝を飾りました。

●●●● 金武メダリスト陸上クラブ 県最高記録!! ●●●●



▲写真左から 島袋 洋監督と仲間翔太郎、平川翔、吉田海斗、宇久田海貴、上原一郎の各選手

8月29日から30日にかけて、東京都の国立競技場において行われた第24回全国小学生陸上競技交流大会で、金武メダリスト陸上クラブ（金武小6年）の選手が初出場し、男子400mリレーで県最高記録を樹立しました。

選手達は、慣れない環境や他チームとの団体生活等の多くのプレッシャーに打ち勝ち、準決勝で県最高記録をマークしました。目標の県勢初の決勝進出はなりませんでしたが、選手達は120パーセントの力を発揮し、全国大会を肌で感じた貴重な経験となりました。

◆ 男子400mリレー

予選	3位	51秒90
準決勝	4位	51秒77 (県最高記録)
総合	47チーム中	11位

十月十二日、区民間の親睦を深めようと、中川小学校グラウンドで、第十七回中川区民運動会（主催：中川区スポーツ振興会）が行われました。

競技は、動物リレー（小学生）やぐるぐるバット（青年会）、なわとびリレー（婦人会）、宝さがし（老人会）等のユニークなプログラムが満載で行われ、幼稚園児から老人会までが一緒になって汗を流し、親睦を深めていました。

なお、競技の結果、二班が優勝しました。

中川区が区民運動会



▲2人3脚で親睦もより深まった! ?

走って 踊って 運動会

まだまだ強い日差しが照りつける9月、10月に、
町内の各保育所、幼稚園、小、中学校で運動会が行われました。
園児や児童たちはそれぞれのプログラムで日頃学習してきた成果を十分に発揮し、父母たちも
大きな声援を送る等、クラスや学校、観客までも一体となった素晴らしい運動会となりました。

浜田保育所



金武保育所



並里保育所



金武幼稚園



嘉芸保育所



中川小学校



中川幼稚園



金武小学校



嘉芸小学校



嘉芸幼稚園



金武中学校



光が丘 米寿・カジマヤー・新100歳祝い

10月13日、特別養護老人ホーム「光が丘」で、今年度に米寿、カジマヤー、新100歳を迎える施設のお年寄りの長寿を祝う合同祝いが行われました。

米寿を迎えたのは与那城春子さん、崎山苗さん。カジマヤーを迎えたのは宇久本カメさん、又吉ノブさん。



▲カラオケで「デンサー節」披露する宇久本カメさん



▲最後はみんなでカチャーシー

新100歳を迎えたのは宮平傳徳さん、津嘉山シゲさんです。

お祝いでは、池原副町長から町からの記念品や祝い金が贈呈され、また、新100歳には内閣総理大臣、県知事からの祝い状、記念品も贈られました。また、親族による余興も行われる等、親族、職員施設利用者も一緒になって、6人の長寿を祝いました。

伊芸区で米寿祝い

伊芸区の山城政信さん、安富祖朝昌さんが今年めでたく米寿を迎え、九月二十七日にはそれぞれのお宅で米寿祝いが行われ、池原副町長が町からの記念品と祝い金を贈呈しました。たくさんのお親戚が集って長寿を祝う中、山城さんも安富祖さんも穏やかな表情を浮かべていました。



▲盃をさしだす山城政信さん



▲記念品を受けとる安富祖朝昌さん

赤い羽根協同募金へのご協力をお願いします！

赤い羽根共同募金運動は、10月1日から12月31日まで全国一斉に行われます。集まった募金は主に、市町村の社会福祉協議会が実施する在宅福祉サービス事業や、ボランティア育成事業、児童の事故防止、青少年の健全育成等に利用されます。

金武町においては平成19年度の募金実績額が1,874,914円で、目標の1,919,000円に僅かに届きませんでした。10月1日には金武町社会福祉協議会の安富祖正雄会長が町役場を訪れ、募金の協力を要請しました。

町民の皆様のご協力をお願いします。



▲儀武町長の胸に赤い羽根をさす
社協の安富祖会長

KIN アクティブミュージックフェスタ

10月10日、11日の2日間、アクティブパークで、KIN アクティブミュージックフェスタが開催されました。



▲熱唱するジョーニー宜野湾さん

今回のイベントでは、町内のおやじバンドの演奏の他、婦人会の舞踊が披露される等、多彩なプログラムで行われました。また、県内で活躍するジョーニー宜野湾さんをゲストに迎えたライブでは、お馴染みのヒット曲が披露され、3度のアンコールに応える等、観客を盛り上げていました。

やんばる産業まつり開催

10月11日、12日の2日間、名護市民会館で、第24回やんばる産業まつりが開催されました。

展示ブースには、金武町からも田芋やぶなしめじ等の特産品や、それらを使用した加工食品。花卉や泡盛等も展示されました。また、出店ブースでは、田芋パイや田芋シュークリーム、琉球紅茶、ぶなしめじ等が販売され、たくさんの来場者が足を止め、賑わいをみせていました。



▶金武町の
特産品展示ブース

図書館講座で紙芝居づくり

十月十一日、町立図書館で、並里区出身の小説家・下地(旧姓・岡村)芳子さんを講師に迎え、紙芝居づくりが行われました。同講座は『金武町の民話・伝説』を紙芝居用に脚本化し、子ども達に郷土への愛着を持ってもらおうと行われたもので、紙芝居用にわかりやすく簡潔な文章に脚本化する作業では、悪戦苦闘しながらも下地さんの指導の下、紙芝居を完成させました。仲田博子館長は「この紙芝居を図書館はもちろん各学校等の施設で活用してもらい、ふるさと金武町を身近に感じてもらいたい」と述べ、紙芝居の活用に期待を寄せました。



▲実際に紙芝居をつくり、笑顔の受講者と講師の下地さん(写真中央)

土地家屋調査士 無料相談会



▲相談会のようす

十月一日、町役場で土地家屋調査士による土地の境界問題等に関する無料相談会が行われました。

同相談会は、町内に事務所をかまえる土地家屋調査士の宜野座新栄さんが、地域住民間の土地の境界紛争問題や、家屋の登記問題等での悩みを解消しようと、十月一日の「法の日」に合わせて無料で行ったものです。

金武町のちょっといい話 Vol.2

今回の「金武町のちょっといい話」は空手家と復活を目指す短距離アスリートのお話。「ちょっといい話」というよりも「ちょっと紹介したい話」・・・。

町内在住で沖縄空手道剛柔流池原塾塾長の池原英樹さんは、空手の修行歴35年。自ら空手塾を開き指導を行っています。その傍ら、プロ野球選手やアスリートに対し、打ち方・走り方の指導を行っています。

空手家がプロ野球選手やアスリートを指導???と思われることでしょうか。池原さんは空手家ならではの視点からアドバイスを送っているのです。一例を挙げると、空手からヒントを得た「歩行術」や「重心移動」など。これらを応用すると、無駄な動きの省略、筋肉の上手な使い方、体の軸の矯正など、あらゆるスポーツの動きとつながります。池原さんは以前からウォーキングをする人たちの不安定な歩き方やスポーツ選手等の体の軸のブレを感じており、矯正すればヒザや腰への負担も和らぐと考え、指導を始めました。

今回「池原塾」の門を叩いたのは、トップスプリンターとして沖縄の陸上界を引っ張り、20代の頃に10秒51の沖縄県記録(当時)を樹立した譜久里武選手。譜久里選手は2年前に引退し、昨年、大学生に県記録も更新(10秒50)されました。しかし、陸上への情熱が再燃し、今年、現役への復帰を果たしました。譜久里選手は「これまでの知識ではタイムの先が見えてしまう。新しいところからアプローチしたかった」と知人の紹介で池原さんに指導を請いました。とは言っても約1年間のブランク。復帰当初はタイムが落ち込むこともありましたが、週1回の指導で、力の入れ方や抜き方。体のバランス等を学びました。「陸上は素人だが、動きの無駄を無くせばタイムは伸びる。トップアスリートはちょっとした指摘で変わる」と池原さん。約7ヶ月間のトレーニングに励んだ結果、全九州マスタース陸上競技選手権大会(35歳以上の部)では、60m、100m、200mの3冠を達成。60mでは日本新(6秒92)、100mでは大会新(11秒19)の大会新をマークしました。

譜久里さんは「体の使い方が勉強になる。全国でも3冠を達成したい。60mでは日本記録の更新、100mでは10秒台で走りたい。そうすれば県内の短距離界に刺激を与えられる」と話し、意欲を見せていました。池原さんも「ぜひ3冠を達成して欲しい」と期待を寄せていました。

先日行われた全国大会の結果は・・・見事!3冠達成!!!

本当に素晴らしいですね!



▲指導する池原さんと
熱心に聞き入る譜久里さん

琉球紅茶産地化事業概要報告①

金武町では、農業振興をはじめ、環境保全、新規雇用の創出、安心安全な食料提供、農商工連携による産業振興を図るため、琉球紅茶産地化を推進しているところです。

町では平成十九年度から事業導入のため、紅茶木が金武

町の土壌に適しているか、参画する生産者がどれくらいいるのか、茶葉の販売額はどれくらいか、商品ニーズはどれくらいあるのか、その製造施設の整備費やランニングコストはどれくらいかかるのかなどを調査しています。平成二十年度においても、引き続き詳細の調査を進めているところですが、同事業が、生産面、加工・販売面など、所期の目的どおり、概ね有益であるという結果が出ています。

また、生産者の参画により苗木の生育も始まっています。

そのため、町では、今後、

計画的に紅茶苗の増植、生産組合の組織化、紅茶加工施設の整備、販路拡大に向けて取

り組む予定となっています。

また、町商工会においても、紅茶のブランド化のための事業「JAPANブランド育成支援事業」を活用して、世界でも通用する商品として育成していくという取り組みも行われています。

今後、このような取り組み状況などを町民の皆様にごく知っていただくということで「琉球紅茶産地化事業概要報告」を本紙面で行っていきたいと思います。紅茶の良さや同事業に多くの皆様が参画できる一助になれるようにと考えています。



【問い合わせ先】

金武町役場 産業振興課

TEL: 九六八一二六四五

金武町議会議員選挙のお知らせ

任期満了に伴う、金武町議会議員選挙が、次の日程で行われます。

投・開票日 平成20年11月30日(日)
告示日 平成20年11月25日(火)
年齢要件 昭和63年12月1日までに生まれた者
住所要件 平成20年8月24日までに金武町に住所を有するに至った者で、投票日現在居住している者

選挙人名簿の

縦覧期間および場所 平成20年11月25日金武町選挙管理委員会室

期日前投票(不在者投票)期間及び場所

投票所 金武町役場3階中会議室

期間 平成20年11月26日(水)～平成20年11月29日(土)
 午前8:30～午後8:00

金武町選挙管理委員会 ☎ NTT 968-2111(代表)内線302
 有線 7-2013

空き店舗対策事業

空き店舗を活用し新たに開業する方を支援いたします。

金武町商工会が指定する地域において、空き店舗を利用して開業する方に対し、店舗費用の一部を助成することにより、商業の活性化に寄与する事を目的とします。

- 1. 対象地区**
 セナール金武給油所～キャンプハンセン第2ゲート付近の国道329号線沿い
- 2. 対象者**
 (1) 金武町内に住所を有する者
 (2) 対象地区内の空き店舗において積極的に自ら事業を営む意欲のある者
 (3) 小売業、御売業、飲食店及びサービス業、その他商工会長が認める業種を行う者(風俗営業法の許可業種を除く)
 (4) 空き店舗所有者と同一世帯又は生計を一にするものでない者
 (5) 空き店舗と1年以内の賃貸借契約を結ぶ者
 (6) 町民税を滞納していない者
- 3. 助成経費**
 ・創業に関する費用等(店舗改装費等)
 ・店舗賃借料(開業した月から6カ月間以内、敷金・礼金等を除く)
- 4. 助成金額**
 1店舗につき上限50万円
 店舗賃借料のみの助成を受ける場合の限度額は、30万円(月額5万円)
- 5. 公募期間**
 平成20年10月1日(水)～平成20年12月26日(金)
 ※応募の状況に応じて公募期間終了前に締め切る場合がございます。
- 6. 応募方法**
 金武町商工会窓口にて備え付けの申込用紙、必要書類にてお申し込み下さい。
- 7. 審査方法**
 助成応募者の中から、空き店舗対策選定委員会にて審査し決定します。
 ※その他詳細な条件などありますので、お問合せ、ご確認ください。

お問い合わせ・申込先：金武町商工会
 TEL098-968-2491
 FAX098-968-4725

金武・恩納・宜野座、三町村合同！！ あなたのこころが軽くなる！ ～ 福祉のまちづくり学習会 ～

あなた自身や家族、職場の人や近所の人「こころの病気」になってしまったら・・・
 『何をしたら』または『何をしたらいいのかわからない』、悩んだことはありませんか？
 決して、難しいことではありません！！少しでも気になったなら「こころの病気」について耳をかたむけてみませんか？きっと、自分が変わるヒントが得られるかもしれません。

どちらの学習会も受講可能ですので、興味がある学習会へ足を運んでみて下さい。もちろん全て受講することもOKです。

金武町 ・「うつに感謝 生きる喜び」講師 新垣 賢昇先生
 ・平成20年11月5日(水)19:00～21:00
 ・場所 金武町総合保健福祉センター

恩納村 ・「アルコール依存症について」講師 玉城 美紀先生
 ・平成20年11月12日(水)19:00～21:00
 ・場所 恩納村総合保健福祉センター

宜野座村 ・「知って欲しいこころの病」講師 村上 優先生
 ・平成20年11月27日(木)19:00～21:00
 ・場所 宜野座村役場

参加費無料：申込みの必要はありませんので、直接会場へお越し下さい♪
 参加対象者：三町村にお住まいの方・仕事をされている方・その他

問い合わせ先：金武町役場 保健福祉課 NTT:968-5932
 (有) 8-5932 共催 三町村の役場および社会福祉協議会

秋の全国 火災予防運動 実施

平成20年11月9日～11月15日まで

統一標語

『火のしまつ 君がしなくて 誰がする』

火災の発生しやすい時季です。私たちの町や村から火災を

なくするために、次の7つのポイントに気をつけましょう。

3つの習慣・4つの対策

3つの習慣

- 寝たばこは、絶対にやめる。
- ストーブは、燃えやすい物から離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れる時は、必ず火を消す。

4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、**住宅用火災警報器**を設置する。
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、**防災品**を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、**住宅用消火器**を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、**隣近所の協力体制**をつくる。



火入れをするときは事前に消防へ連絡してね。金武地区消防本部

備えよう！住宅火災警報器

無料法律相談のご案内

町では町民を対象に下記のとおり無料法律相談を行います。

一・日時

平成二十年十一月十二日(金)
 午後一時～午後四時三十分

二・場所

金武町役場(二階中会議室)

三・申込方法

①役場総務課(二階)で申し込みを受け付けます。
 (電話での申し込みはできません)

②申込受付期間

平成二十年十一月四日(木)～平成二十年十一月十一日(木)

午前八時三十分～午後五時三十分

※なお、先着八名に達し次第申込受付を終了します。

四・相談員

中野清光(町顧問弁護士)

五・相談内容等

土地、家屋、相続、サラ金などの金融貸借等、法律全般。なるべく関係書類をご持参ください。
 ※但し、弁護士に依頼済みのもので係争中の事案の相談には応じられません。

■今年度の今後の開催予定・翌年二月

※なお、開催日時等については有線放送、町広報誌、町ホームページ等でお知らせ致します。

問い合わせ先：金武町役場総務課

有線：八二二二

NTT：九六八二二二

金武ジュニアスターズが 優勝!!



▲ジュニアスターズのメンバーと大城石川警察署長（写真左）と高良石川地区防犯協会長（写真右）

十月十一日から三日間の日程で、第二十一回石川地区防犯協会少年野球大会（うるま市・金武町・恩納村・宜野座村）が、恩納村の赤間ボールパークを主会場に行われました。

同大会は、全国地域安全運動の一環として、地域における青少年の非行防止および健全育成を図ることを目的に開催されています。開会式であいさつを述べた大城石川警察署長は「選手の皆さんにお願いがあります。それは、勉強を一生懸命やること、親の言うことを守ること、悪いことを誘われてもやらないことです。」と呼びかけました。

試合では、準々決勝、準決勝と一点を争う苦しい戦いが続きましたが、順当に勝ちあがったジュニアスターズは、決勝で前原ルーキーズ（うるま市）と対戦し、六対〇の完封勝ちで見事優勝に輝きました。

また、個人賞では、殊勲賞に仲間翔太郎くん、打撃賞には松堂嘉洋くんが受賞しています。



編集後記

この度、「残したい金武町の風景」写真・絵画コンクルの表彰がありました。入賞作品には、大川や福花原の風景、當山久三翁、伊芸区の稲を干す風景等が多く見られ、町民の皆様がとても大事にしている風景なんだと感じました。

金武町には素晴らしい風景がたくさんあると思います。前記の風景はもちろん、新開地の異国の雰囲気、漂う風景も金武町ならではのものではないでしょうか。同じ風景でも人によってそれぞれ違った見え方があります。他人には何とも感じられない風景でも、その人には特別な風景であったりするのでしょう。また、見慣れた風景が、ふとした時にとっても大切に感じられたりするところもあるのかもしれません。それぞれの「残したい風景」を大事にしていきたいですね。その「風景」はきっとそこには無いものから。

「発展」と「保全」は、矛盾しているようですが、うまくバランスをとれた時には、相乗効果をもたらすのだと思います。その効果はやがて世界を救う、とはまだ誰も言っていません。